

～ ヴァナッカム ～
வணக்கம்

スリランカ通信 No. 14 平成 29 年度青年海外協力隊 和田さとみ 環境教育

வணக்கம் (タミル語: ヴァナッカム=こんにちは) 和田さとみです。スリランカの任期も残り 1 週間となりました。日本の3月は卒業式シーズン。私も、青年海外協力隊をまもなく卒業します。スリランカで過ごした日々は、きっと日本に戻った時にじわじわと走馬灯のように思い出され、そして今後の私自身の人生にゆっくりと影響を与えていくのだと思います。パッティカロアでの最後の1か月間は、これまでお世話になった市役所の職員をはじめ、教育委員会のスタッフや学校の先生が、自宅で昼食や夕飯をたくさんごちそうしてくれました。これまで体重をコントロールしてきたのですが、最後の最後に太って帰国しそうです。今は残された時間を大切にして、最後のスリランカでの日々を、大切に過ごしたいと思っています。



最後の環境教育啓発活動： 学校環境アートプロジェクト



↑ 市役所管轄内の学校から集まった環境アート作品

2019年3月8日金曜日、協力隊として、最後の啓発活動である、学校環境アートプロジェクトを実施しました。これは、パッティカロア市役所管轄内の小中高等学校を対象にした環境絵画コンテストで、12校がエントリーし、約60名の生徒の作品が集まりました。絵画部門とメッセージ部門の2部門を設定。集まった絵画は、市役所幹部をはじめ、教育委員会や環境局の担当職員にも審査をしてもらいました。今後、この絵画を環境啓発活動に役立ててもらおうなっています。



↑ 市役所幹部、教育委員会、環境局による絵画の審査

コンテストの賞状は、事前に政府公式認定のロゴや、JICA ロゴ等使用許可を得て、パッティカロア市役所の WEB デザイナーさんに依頼して作成してもらいました。このプロジェクトでは、メッセージ部門で1名、絵画部門で4名、最優秀賞を計5名選出しましたが、入選されなかった児童生徒約50名に対しても、修了書を参加賞として授与しました。スリランカでは、政府公認の賞状は、大変価値のあるもので、今後の進路に大いに役立つそうです。参加した全員の生徒の将来に何か役立つといいです。

パッティカロア市役所市長や副助長、教育委員会の副教育委員長から誇らしく賞状や修了書を受け取る姿が大変印象的でした。活動が少しでもパッティカロア市全体の今後の環境に対する意識向上に役立つことを願います。



↑ 絵画コンテスト展示の様子



↑ 絵画コンテスト授賞式の様子



↑ ロゴの申請許可を得て作成した賞状

パッティカロア市役所での最終報告：パッティカロア！ありがとう。

2019年3月12日に、パッティカロア市役所ホールにて最終活動報告会を実施しました。この日は、これまでお世話になった上司をはじめ、配属先の同僚や大家さん家族、パッティカロア地区の協力隊仲間、そして今は異動になってしまった過去にお世話になった同僚などを招きました。当日は、仕事の合間をぬって、たくさんの同僚が最後に話を聞きに来てくれました。会のはじまりには、市長や市議会議員さんが私の活動紹介をしてくださり、最終報告では、ボランティア活動の成果と課題について、またお世話になった仲間に向けてメッセージを送りました。同僚からは、この日サプライズで私の活動をまとめたプレゼンテーションがあり、また市役所報道機関メンバーからは、アンジェラアキの「手紙」にのせて、同僚が私の活動や市役所の様子についてまとめたビデオクリップが流れました。(どうやってこの曲を見つけたかとても気になりましたが...)市役所幹部や同僚からたくさんのギフトとボランティア活動に対する感謝状、また記念品をいただきました。ここで過ごした約2年間は、私の人生で忘れられない思い出になりました。パッティカロアみなさんに感謝です。



↑最終報告会プレゼンテーションの様子

本当にたくさんの同僚や仲間が集まってくれました。



↑お世話になった市役所の同僚



↑保健衛生課の同僚からのサプライズ



↑市役所幹部の皆さんから記念品をいただきました。

スリランカ風：誕生日の過ごし方



↑保健衛生課の同僚 大切な仲間です。

2019年3月1日にスリランカで2回目の誕生日を迎えました。誕生日を迎える人は、スリランカでは大忙しです。まずお世話になっている人たちにちょっとしたスナックやケーキを自分から渡しに行きます。「いつもありがとうございます」と言って皆さんに感謝をするのがスリランカ風。私もスリランカ風の誕生日を楽しみました。この日は朝から段ボールいっぱいにお菓子を詰め込んで、市役所に出勤し、上司をはじめ、同僚に「ありがとう」と言いながら市役所中をまわりました。夕方になると、保健衛生課の同僚がパッティカロアの海岸、カルダリービーチで誕生日のお祝いしてくれました。誕生日での儀式は、バースデーソングをバックに本人がケーキカットをして記念撮影。その後、カットしたケーキを「あーん」と食べさせて一人ずつ記念撮影です。同僚の家族も協力隊仲間も来て、日が暮れてもずっと語りあいました。素敵な思い出になりました。



↑私の名前をタミル語で発音すると、このスペルになるらしいです。



↑最初の儀式ケーキカット。切っている間、写っていませんが全員写真を撮っています。



↑次にケーキを食べさせる儀式。これも一人ずつ交代で写真撮影。



↑日が暮れても海ではしゃぎ、たくさん食べ、たくさん語り合いました。

【ご挨拶】

～これまで「スリランカ通信」を読んでくださり、本当にありがとうございました。少しでも協力隊活動やスリランカの様子が伝わっていれば幸いです～